

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年7月11日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らさない。」

ローマの信徒への手紙 12章18節

4、けさもわたしの（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書5章21節から22節

「あなたがたも聞いているとおり、昔の人は『殺すな。人を殺した者は裁きを受ける』と命じられている。しかし、わたしは言う。兄弟に腹を立てる者はだれでも裁きを受ける。兄弟に『ばか』と言う者は、最高法院に引き渡され、『愚か者』と言う者は、火の地獄に投げ込まれる。…」

おはなし 「第六戒 殺してはならない」

門脇献一校長

皆さんおはようございます。

私たちは日曜日の礼拝の中で十戒を唱えます。これは自分の罪を神様の御前で告白し、イエス様の救いの御業によって罪を赦された私たちが神様の子どもとして歩むための道しるべとして十戒が与えられているからです。今朝は十戒の六番目の戒め、「あなたは殺してはならない」について学びましょう。

「殺してはならない」と言われると、「ぼくは人殺しなんかしないよ。だから、この戒めを守るのは簡単だな」と思いませんか？ イエス様の時代のユダヤ人たちもこのように思っていたようです。でもこれは間違った考えでした。イエス様はそのような人たちに、「兄弟に腹を立てる者、『ばか』という者、『愚か者』という者はさばきをうける、罪人として罰を受けると言われました。さあ皆さん、自分には関係ないなと思いますか？ 誰かに腹を立てることありませんか？ この一週間皆さんはどうでしたか？

イエス様はなぜこのように言われたのでしょうか？ 人に腹を立てることと人を殺すことは全然違うように見えます。でも人が神様に似たものとして神様につくられ、命を与えられたものならば、人に腹を立てることと人を殺すことは、神様が大切だと思ふものを大切にしない、神様に背いてしまうという点では同じなのです。イエス様はそのことを教えておられます。実際、心無いことばやいじめ、無視などにより人が自殺してしまうことがあります。これはことばによる殺人、いじめによる殺人、無視による殺人と言えるものです。人に「腹を立てる」ことと人を「殺す」ことはやはりつながっています。

イエス様はさらに、「仲直りをしなさい、和解しなさい」と教えを続けておられます。ですから、

「あなたは殺してはならない」という戒めは、ただ「殺すな」ではなく、「愛しなさい」、「隣人を自分のように愛しなさい」ということなのです。わたしたちは「隣人を自分のように愛しなさい」と命じられているのです。

イエス様はこの世に生まれこの「隣人を自分のように愛する」ことを成し遂げてくださいました。また何よりも神様との和解、仲直りを成し遂げて下さいました。私たちはこのイエス様を自分の救い主として信じることによって、自分もだんだんとイエス様に似たものに変えられていきます。いまの私たちは「隣人を愛する」ことがなかなかできませんが、少しずつでも「隣人を愛する」ものに変えていただきましょう。

いのり

天の父なる神さま、わたしたちは自分の家族や友達にさえにも腹を立て、心無い言葉を口にしたりしてしまいます。どうか、私たちの救い主イエス様になって隣人を愛するものへと変えて下さいますように。私たちにイエス様を信じる心をお与えくださったように私たちに愛する心をお与えください。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

30、すくいのぬしはハレルヤ (こどもさんびかをお用ください)